CLOUD IT NEWS

2023 Winter
Better Distribution
Better Revenue

HEDNA Global Distribution Conference
In Seattle

Topics1
Fintechへの取り組みは進む
今やﾌｨﾝﾃｯｸ(決済)がｹﾞｽﾄのﾛｲﾔﾘﾃｨも高めるという判断のもと多くのﾎﾃﾙのﾓﾊﾞｲﾙｱﾌﾟﾘに取り込まれ、また決済ｿﾘｭｰｼｮﾝの会社も複数出現しています。

Topics2
市場の回復はﾋﾞｼﾞﾈｽﾄﾗﾍﾞﾙから
北米市場ではSMB(中堅企業)の出張が2019年の150%となっているようです。大企業はﾘﾓｰﾄ推進のために出張を控える傾向です。ﾀｰｹﾞｯﾄを変える必要性がありそうです。

Topics3
コロナ禍で発達したもの
コロナ禍で多くのOTAが新機能を開発していたようです。Trip.comでは旅館向けの子供宿泊・食事料金の予約を取れるようにしたようです。もはや海外OTAとは言えない勢いです。

Topics4
エアラインと共同のｹﾞｽﾄｴｸｽﾍﾟﾘｴﾝｽ
ｹﾞｽﾄの到着前に、そのｹﾞｽﾄの動きを把握して、到着の遅れなど柔軟に対応しようというCRM、IBE、ﾌｨﾝﾃｯｸを統合したｿﾘｭｰｼｮﾝが発表されました。北米ではｴｱ主体だからできるｻｰﾋﾞｽだなと。

＜CLOUDIT EYE＞
Fintechの部分で感じたのが、ホテルも「Retail（小売）化」が進んでおり、大多数のウェブ系、OTA系は予約時に売り上がるという方式、事前決済に向かっていると言うことです。正しい経理処理は前受金の扱いになるはずなのですが、もはやブッキングエンジンがPOS的、販売時点管理として議論されています。まずはネット決済の仕組みが決まり、その後にリアル決済の端末が決まるようです。海外ではPMSから直結する決済ゲートウェイが主体ですので、問題は少ないないようです。
ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞの来日客のｹﾞｽﾄｴｸｽﾍﾟﾘｴﾝｽが遅れているという印象を日本の業界に持たれるのが心配です。

Seattleへは何回目かで、港とシーフードのマーケットが有名です。Amazon、Boeing、Microsoftの発祥の地で、経済的にも豊かな町です。
今回驚いたのはダウンタウンの人出の少なさです。こちらにお住みのBooking.comの方に聞いたところ、リモート化が他の地域に比べ非常に進んでいて、ダウンタウンはもはや中心街ではないとのことでした。

レセプションの様子です。ほぼグローバル展開しているホテルと、ベンダーが集まっていました。Oracleがこの分野にかなり人を割いているという印象でした。
いずれにせよ、また新しいウイルス株が流行り出しているのですが、みなさん自己責任で対応のようです。
こういった会議ビジネスは米国内では今年の後半から本格化するそうです。

2023年1月26日

CLOUD IT, Inc. 2023

Technology Trend

Blockchainﾃｸﾉﾛｼﾞｰを利用した分散ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽを統合化させる、いわば台帳化するという技術が、多くのﾎﾃﾙﾁｪｰﾝやOTAで導入され始めています。それぞれが所有するﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ項目を結合させ、利用できるようにするという技術です。
今までは絵に描いた餅のように聞こえていたのですが、実用化されるとなると、将来的位にはGDS会社の存在を脅かすようなテクノロジーです。

＜Attribute Selling＞

IBEでもOTAでも従来の部屋タイプだけではなく、様々な選択肢を見せながら販売するという方向性が出ています。これは先述したRetailモデルを意識した場合、自館の売り文句だけではなく、消費者が選びそうなキーワードで特徴付けた商品にしてくようです。
当然アップセルの付帯収入も合わせた販売ですので、レベニューマネジメントも客室料金だけではなく、トータルレベニューマネジメントが求められるようになります。

＜注目の会社＞

PCI-Proxyと合併したフィンテックの会社です。様々なエージェントやホテルが同社とインタフェースをして決済を行なっています。
特徴的なのは、自社のシステムがPCIを持っていなくても、同社のシステムがその肩代わりをして暗号化されたTokenを発行してくれるという仕組みです。これにより自社のPCIｺｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽを取得する、またそのコストも低減化できるもののようです。
PCI後進国の日本では非常に有益だと感じました。

URL https://www.weareplanet.com

＜次回予告＞

今年のHEDNAは６月にミラノ、９月にバンコクと２回予定されています。ご都合がつけば、ぜひ９月のバンコクにはご参加いただきたいと思っています。
３月のベルリンITBにも参加する予定です。それはかなりITサイドに寄ったご報告になるかと思いますが、ご期待を。

本NEWSはバックナンバー含めて弊社ウェブサイト（cloudit.jp）でも公開しております。

2023年1月26日

CLOUD IT, Inc. 2023

＜お問い合わせ＞
クラウドイット株式会社　info@cloudit.jp　電話：03-6416-3270